

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

会社名 株式会社エーゼット
 所在地 大阪市鶴見区茨田大宮 1-7-59
 担当者 営業部
 電話番号 06-6915-3501
 FAX 番号 06-6915-1202
 緊急連絡先 住所に同じ
 作成日 2018/03/20

製品名：強力・速乾パーティククリーナー 650ml

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

可燃性、引火性エゾール

区分 1

健康に対する有害性

皮膚腐食性、刺激性

区分 2

眼に対する重篤な損傷、刺激

区分 2

生殖細胞変異原性

区分 1B

生殖毒性

区分 1A

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

区分 3 (麻醉作用、気道刺激性)

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

区分 1 (神経系、肝臓)

吸引性呼吸器有害性

区分 2 (神経)

環境に対する有害性

水生環境有害性（急性）

区分 1

※上記の項目で「区分外」、「分類できない」、「分類対象外」のいずれかに該当するものは記載省略

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報

H222: 極めて可燃性又は引火性の高いエゾール

H229: 高圧容器

H315: 皮膚刺激

H320: 眼刺激

H340: 遺伝性疾患のおそれ

H360: 生殖能または胎児への悪影響のおそれ

H335: 呼吸器への刺激のおそれ

H336: 眠気およびめまいのおそれ

H372: 長期または反復ばく露による臓器の障害(神経系、肝臓)

H373: 長期または反復ばく露による臓器の障害のおそれ(神経)

H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

H401: 水生生物に毒性

注意書き

応急措置	p.2 に記載
取り扱い	p.2 に記載
保管	p.2 に記載
廃棄	p.3 に記載

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
成分及び含有量	石油系溶剤(45~55%)、エタノール(5~15%)、噴射剤(LPG)
化学式または構造式	混合物のため特定できない
国連番号及び国連分類	1950、クラス 2.1
C A S N o .	企業秘密のため非公表

4. 応急措置

吸入した場合 :	新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要なら医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合:	口をすすぐ。無理に吐かせない。医師の手当を受ける。
眼に入った場合:	水でよく洗う。コンタクトレンズを装着している場合 固着してなければ外す。十分、洗浄後、医師の手当を受ける。
皮膚にかかった場合 :	水と石けんで十分、洗う。衣類が濡れた場合、直ちに着替える。濡れた衣類を再着用する場合は洗濯する。 腫れ、痛みが生じる場合、医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法 :	速やかに容器を安全な場所に移す。 風上から消火する。
	消火に棒状の水を使用してはならない。 初期の消火には下記の消火剤を用いる。
消火剤:	霧状強化剤、泡粉末、炭酸ガス

6. 漏出時の措置

保護具（呼吸用保護具、化学防護服、手袋、長靴、眼鏡、マスク等）を着用する。
風上から作業する。
砂、おがくず、ウエス、新聞紙等に吸い込ませて、回収する。
土壌、河川、湖沼、海域、下水道等に流入しないように注意する。
浸透性及び揮発性があるので、付近の着火源になるものは速やかに取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い :	関係法令の定めるところによるほか、以下の点に注意する。 炎、火花または高温体との接触を避ける。
	常温で取り扱い、その際、蒸気の吸入、原液の接触に注意する。
保管:	屋外か屋内であれば通気性の良い場所で使用する。 長時間の連續使用しない。 必要に応じて保護具を着用する。 使用後は手洗い、うがいを十分する
	屋内の直射日光が当たらない涼しい場所で保管する。 ふたを必ず密閉する ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質との接触、同一場所での保管を避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	日本産業衛生学会	ACGIH(TLV-TWA)
石油系溶剤	設定されていない	設定されていない	500ppm
エタノール	設定されていない	設定されていない	1000ppm

設備対策	排気装置を設けるか通気性を良くする。 身体洗浄、うがいができる洗浄設備を設置する。
呼吸用保護具	必要であれば防毒マスクを着用する。
保護眼鏡	必要であれば着用する。
保護手袋	長時間、または繰り返し接触する場合、耐油性のものを着用する。
保護衣	長時間にわたって取り扱う場合、または濡れる場合には耐油性の長袖作業服等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観等	無色透明液体
揮発性	あり
蒸気圧	データなし
密度	約 0.70g/cm ³ (15°C)
溶解度	水に不溶
引火点	21°C未満
発火点	データなし
爆発限界	データなし

10. 安定性及び反応性

可燃性	あり
安定性	安定
反応性	強酸化剤との接触を避ける。

11. 有害性情報

刺激性	眼に対して蒸気、液ともに刺激性があり、皮膚に対しても刺激性がある。繰り返しの接触により脱脂症状を生ずる。
急性毒性	石油系溶剤 LD ₅₀ >19634mg/kg(ラット) エタノール LD ₅₀ =7060mg/kg(ラット)
慢性毒性	混合物の分類に基づき危険有害性区分を分類した。
発がん性	有用なデータなし。
感作性	有用なデータなし。
変異原性	混合物の分類に基づき危険有害性区分を分類した。
催奇形性	有用なデータなし。
生殖毒性	混合物の分類に基づき危険有害性区分を分類した。

12. 環境影響情報

分解性、蓄積性、魚毒性：混合物の分類に基づき危険有害性区分を分類した。

13. 廃棄上の注意

廃棄物処理法に従って自ら処理するか、産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合、そこに委託して処理する。

14. 輸送上の注意

容器に漏洩、破損のないことを確かめ、荷崩れを起こさないよう確実に積み込む。
 さらに関連法令に従った措置も講じる(品名、数量、火気厳禁の表示、消火装置の設置
 積み重ねの高さは3m以下にする等。)。
 第1類及び第6類の危険物及び高圧ガスと混載しない。

15. 適用法令

消防法	第4類第1石油類 危険等級II
国連番号及び国連分類	1950、クラス 2.1
水質汚濁防止法	油分排出規制 (n-ヘキサン抽出分として)
海洋汚染防止法	油分排出規制 (原則禁止)
廃棄物の処理および清掃に関する法律	産業廃棄物規制 (拡散、流出の禁止)
労働安全衛生法	通知対象物：ヘキサン エタノール ブタン

16. その他

参考文献

1. 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム(GHS)改訂 6 版 (2015)
2. 日本規格協会 JIS Z 7253:2012、JIS Z 7252:2014
3. 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(nite) [GHS 関連情報]
4. 各原料の SDS

注意事項

この安全データシート (SDS) は入手可能なデータをもとに通常の取り扱いを想定して作成したものです。
SDS は安全の保証を約束するものではありません。
取扱者は状況に応じて使用してください。
SDS の内容は新たな知見により予告なく変更することがあります。
